

## [ 経営目標 ]

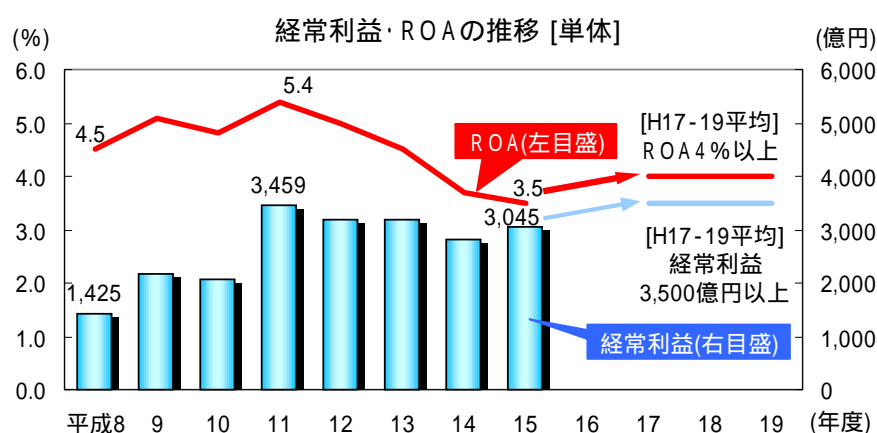
### 【利益・フリーキャッシュフロー目標】

業務全般にわたる効率化の徹底や販売活動の積極的展開による売上拡大などを通じて、収益性の向上を図るとともに、設備投資など現金支出の抑制により、フリーキャッシュフローの確保に努めてまいります。また、設備の運用合理化等を進め資産をスリム化することにより、資産効率性の向上を図ります。

こうした取り組みにより、平成17～19年度までの3年間平均で以下の目標達成を目指します。

#### (具体的な目標)

ROA (総資産利益率) [ 連結・単体 ]	4 %以上
フリーキャッシュフロー [ 連結・単体 ]	5,000億円程度
経常利益 [ 単体 ]	3,500億円以上



### 【財務体質改善目標】

事業環境が大きく変化する中で、財務体質の改善は喫緊の課題であり、フリーキャッシュフローを有利子負債の削減に重点的に充てることなどにより、株主資本比率の向上を目指してまいります。

具体的には、「経営ビジョン2010」で掲げた財務体質改善目標（2010年までに「株主資本比率25%以上」）の達成に向け、19年度末時点で以下の目標達成を目指します。

#### (具体的な目標)

株主資本比率 [ 単体 ]	22%以上 (平成19年度末)
(有利子負債削減額 [ 単体 ]	1兆円以上 (平成17～19年度累計)

